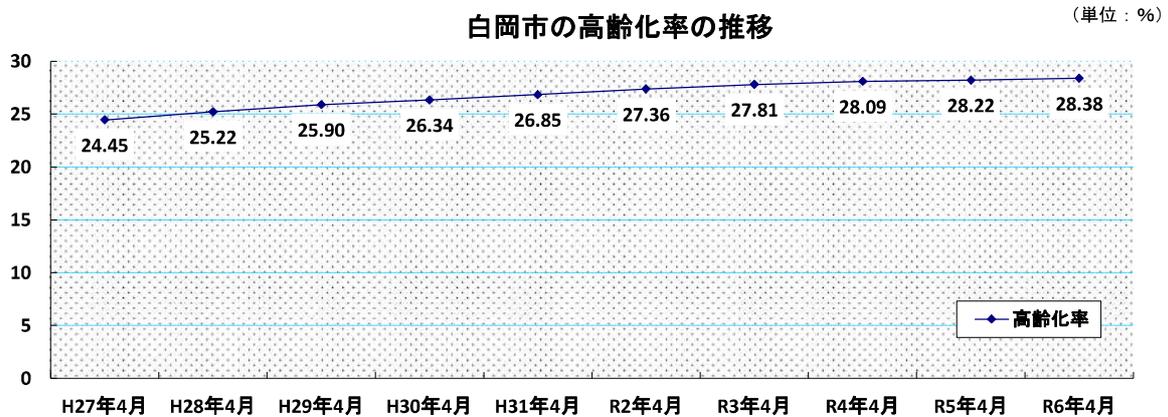
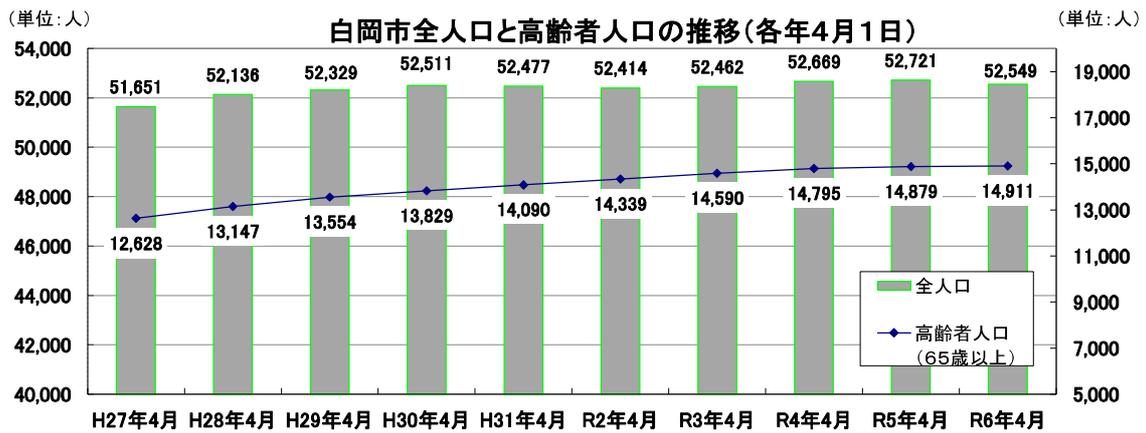


介護保険の運営状況について

1 高齢化等の状況

各年4月1日現在
(単位：人、%)

区分	H27年4月	H28年4月	H29年4月	H30年4月	H31年4月	R2年4月	R3年4月	R4年4月	R5年4月	R6年4月
全人口	51,651	52,136	52,329	52,511	52,477	52,414	52,462	52,669	52,721	52,549
40歳以上人口	30,732	31,217	31,632	31,881	32,058	32,209	32,397	32,715	32,829	32,841
40歳以上 65歳未満人口	18,104	18,070	18,078	18,052	17,968	17,870	17,807	17,920	17,950	17,930
高齢者人口 (65歳以上)	12,628	13,147	13,554	13,829	14,090	14,339	14,590	14,795	14,879	14,911
高齢化率	24.45	25.22	25.90	26.34	26.85	27.36	27.81	28.09	28.22	28.38
前期高齢者人口 (65歳以上75歳未満)	7,371	7,536	7,496	7,426	7,302	7,265	7,332	7,259	6,913	6,611
後期高齢者人口 (75歳以上)	5,257	5,611	6,058	6,403	6,788	7,074	7,258	7,536	7,966	8,300
後期高齢化率	10.18	10.76	11.58	12.19	12.94	13.50	13.83	14.31	15.11	15.79



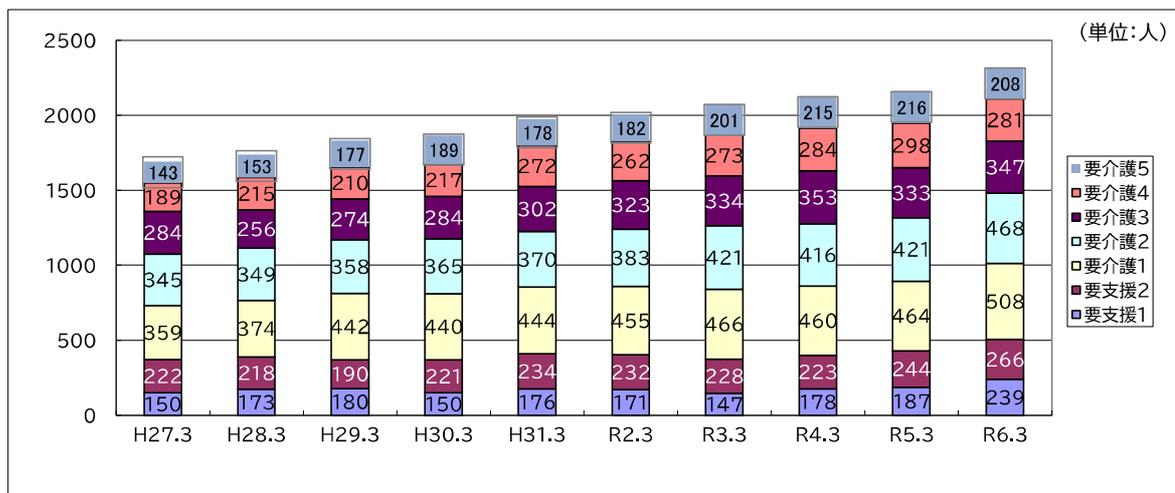
2 要介護(要支援)認定者数

◎資料:介護保険事業状況報告 各年3月末現在

要介護度	平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		平成31年	
	人数	割合								
要支援1	150人	8.9%	173人	10.0%	180人	9.8%	150人	8.0%	176人	8.9%
要支援2	222人	13.1%	218人	12.5%	190人	10.4%	221人	11.8%	234人	11.8%
要介護1	359人	21.2%	374人	21.5%	442人	24.1%	440人	23.6%	444人	22.5%
要介護2	345人	20.4%	349人	20.1%	358人	19.6%	365人	19.6%	370人	18.7%
要介護3	284人	16.8%	256人	14.7%	274人	15.0%	284人	15.2%	302人	15.3%
要介護4	189人	11.2%	215人	12.4%	210人	11.5%	217人	11.6%	272人	13.8%
要介護5	143人	8.5%	153人	8.8%	177人	9.7%	189人	10.1%	178人	9.0%
合計	1,692人	100.0%	1,738人	100.0%	1,831人	100.0%	1,866人	100.0%	1,976人	100.0%

要介護度	令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年	
	人数	割合								
要支援1	171人	8.5%	147人	7.1%	178人	8.4%	187人	8.6%	239人	10.3%
要支援2	232人	11.6%	228人	11.0%	223人	10.5%	244人	11.3%	266人	11.5%
要介護1	455人	22.7%	466人	22.5%	460人	21.6%	464人	21.5%	508人	21.9%
要介護2	383人	19.1%	421人	20.3%	416人	19.5%	421人	19.5%	468人	20.2%
要介護3	323人	16.1%	334人	16.1%	353人	16.6%	333人	15.4%	347人	15.0%
要介護4	262人	13.0%	273人	13.2%	284人	13.3%	298人	13.8%	281人	12.1%
要介護5	182人	9.1%	201人	9.7%	215人	10.1%	216人	10.0%	208人	9.0%
合計	2,008人	100.0%	2,070人	100.0%	2,129人	100.0%	2,163人	100.0%	2,317人	100.0%

要介護(要支援)認定者数の推移



3 介護(介護予防)サービス受給者数

(1) サービス受給者数

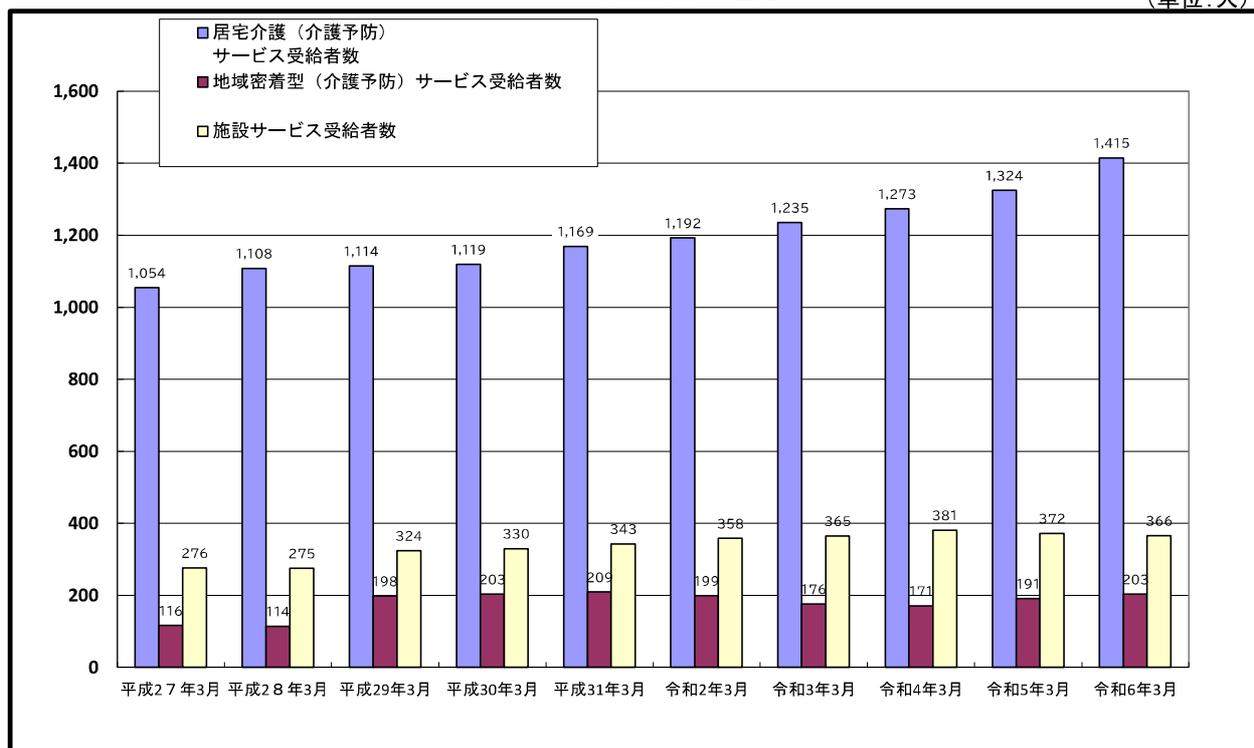
◎資料：介護保険事業状況報告 3月利用→4月審査→5月支払分より抜粋

(単位：人)

区 分	平成27年3月	平成28年3月	平成29年3月	平成30年3月	平成31年3月	令和2年3月	令和3年3月	令和4年3月	令和5年3月	令和6年3月
居宅介護(介護予防)サービス受給者数	1,054	1,108	1,114	1,119	1,169	1,192	1,235	1,273	1,324	1,415
地域密着型(介護予防)サービス受給者数	116	114	198	203	209	199	176	171	191	203
施設サービス受給者数	276	275	324	330	343	358	365	381	372	366
合 計	1,446	1,497	1,636	1,652	1,721	1,749	1,776	1,825	1,887	1,984
サービス受給率	85.5%	86.1%	89.4%	88.5%	87.1%	87.1%	85.8%	85.7%	87.2%	85.6%

サービス受給者数の推移

(単位：人)



4 保険給付状況

(1) 保険給付額比較

(単位:円)

No.	種 類	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	居宅介護サービス給付費	1,147,027,473	1,202,161,079	1,276,670,640	1,314,580,808	1,398,758,681
2	地域密着型サービス給付費	408,753,637	411,244,133	439,613,369	459,056,771	485,356,919
3	施設介護サービス給付費	1,087,037,319	1,151,483,183	1,187,173,136	1,244,320,777	1,212,024,089
4	居宅介護福祉用具購入費	3,092,990	3,366,042	2,750,113	3,648,172	4,474,563
5	居宅介護住宅改修費	9,590,855	7,659,982	7,880,954	8,227,697	10,625,380
6	居宅介護サービス計画給付費	146,531,612	156,492,126	166,329,924	173,579,870	178,717,833
7	介護予防サービス給付費	58,096,694	54,203,937	55,433,373	58,602,098	60,462,060
8	地域密着型介護予防サービス給付費	3,311,358	3,103,184	2,059,221	2,073,116	2,805,849
9	介護予防福祉用具購入費	874,950	490,487	492,885	884,811	681,709
10	介護予防住宅改修費	3,546,074	2,979,130	3,546,996	4,038,161	4,121,720
11	介護予防サービス計画給付費	9,592,097	8,909,460	9,539,670	10,387,030	11,383,107
12	高額介護サービス費	65,257,866	70,133,040	75,736,486	75,461,154	79,006,709
13	高額介護予防サービス費	188,874	154,379	10,303	38,280	59,412
14	高額医療合算介護サービス費	12,990,564	11,768,167	9,989,421	15,196,052	13,375,324
15	高額医療合算介護予防サービス費	83,687	19,278	46,162	110,842	46,359
16	審査支払手数料	1,947,560	1,984,960	2,088,400	2,155,320	2,249,760
17	特定入所者介護サービス費	81,393,345	83,399,137	70,505,616	64,372,281	59,715,494
18	特定入所者介護予防サービス費	8,720	0	0	0	0
	合 計	3,039,325,675	3,169,551,704	3,309,866,669	3,436,733,240	3,523,864,968
	対前年比伸び率	103.3%	104.3%	104.4%	103.8%	102.5%

5 調定額と収納額

(1) 令和5年度介護保険料調定額及び収納状況(令和6年5月末日現在)

(単位:円、%)

区分	調定額累計 a	収入済額 b	還付未済額	不納欠損額	収入未済額	減免額	収納率 b/a	
現年度分	特別徴収	845,772,300	845,772,300	1,847,200		35,500	100.00%	
	普通徴収	86,334,200	83,118,600	71,300	0	3,215,600	96.28%	
	計	932,106,500	928,890,900	1,918,500	0	3,215,600	99.66%	
滞納繰越分	普通徴収	8,733,800	1,985,300	0	2,334,900	4,413,600	0	22.73%
合計	特別徴収	845,772,300	845,772,300	1,847,200		35,500	100.00%	
	普通徴収	95,068,000	85,103,900	71,300	2,334,900	7,629,200	95,100	89.52%
	計	940,840,300	930,876,200	1,918,500	2,334,900	7,629,200	130,600	98.94%

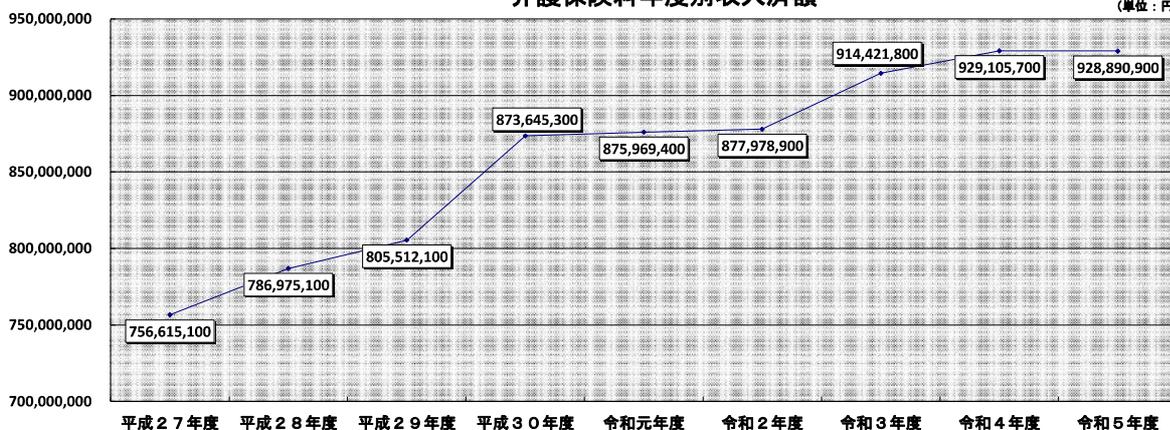
(2) 年度別徴収方法別収入済額

(単位:円)

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
特別徴収	680,633,500	712,764,200	734,131,700	798,314,600	801,756,100	801,640,200	831,773,700	848,375,600	845,772,300
普通徴収	77,903,200	76,071,700	73,065,700	75,330,700	74,213,300	76,338,700	82,648,100	80,730,100	83,118,600
合計	756,615,100	786,975,100	805,512,100	873,645,300	875,969,400	877,978,900	914,421,800	929,105,700	928,890,900

介護保険料年度別収入済額

(単位:円)



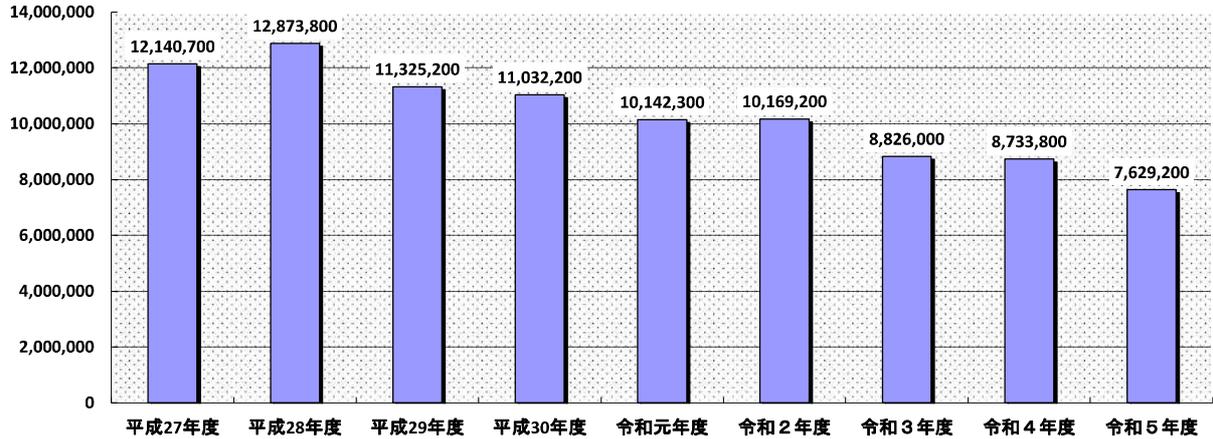
- ※ 平成12年から平成14年度の介護保険料基準額 1月あたり2,694円
- ※ 平成15年から平成17年度の介護保険料基準額 1月あたり3,156円
- ※ 平成18年から平成20年度の介護保険料基準額 1月あたり3,617円
- ※ 平成21年から平成23年度の介護保険料基準額 1月あたり2,993円
- ※ 平成24年から平成26年度の介護保険料基準額 1月あたり3,988円
- ※ 平成27年から平成29年度の介護保険料基準額 1月あたり4,498円
- ※ 平成30年から令和2年度の介護保険料基準額 1月あたり4,770円
- ※ 令和3年から令和5年度の介護保険料基準額 1月あたり4,918円
- ※ 令和6年から令和8年度の介護保険料基準額 1月あたり5,491円

6 年度別普通徴収収入未済額

(単位：円)

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
普通徴収未納額	12,140,700	12,873,800	11,325,200	11,032,200	10,142,300	10,169,200	8,826,000	8,733,800	7,629,200

未納額 (単位：円)

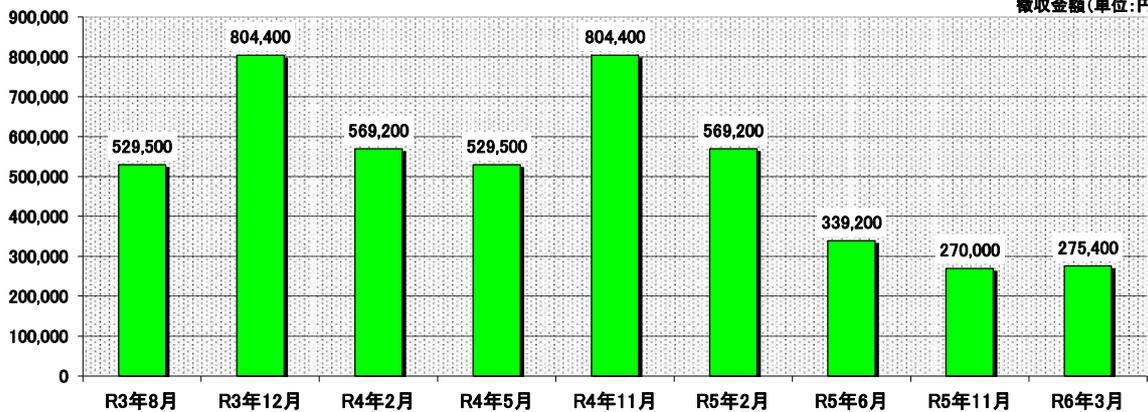


7 滞納整理徴収実績

(単位：円)

区分	R3年8月	R3年12月	R4年2月	R4年5月	R4年11月	R5年2月	R5年6月	R5年11月	R6年3月
催告額	5,241,500	5,742,100	6,513,100	5,241,500	5,742,100	6,513,100	3,970,600	3,687,300	2,059,600
徴収金額	529,500	804,400	569,200	529,500	804,400	569,200	339,200	270,000	275,400
徴収率	10.10%	14.01%	8.74%	10.10%	14.01%	8.74%	8.54%	7.32%	13.37%

徴収金額 (単位：円)



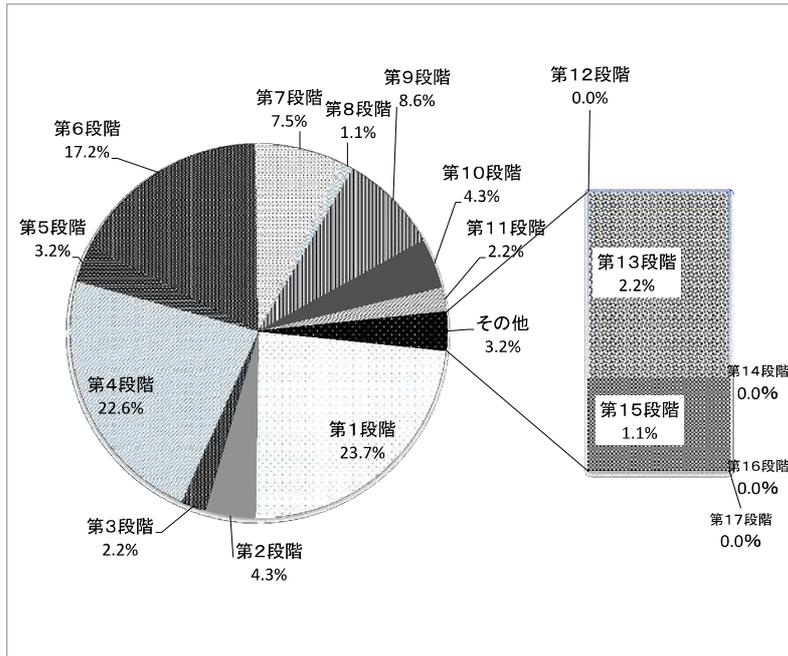
8 令和5年度介護保険料未納者状況

令和6年5月末現在

所得段階別未納者数(金額)

(単位:人、円)

所得段階	未納者数	未納額
第1段階	22	206,100
第2段階	4	49,600
第3段階	2	20,500
第4段階	21	788,000
第5段階	3	137,600
第6段階	16	602,600
第7段階	7	345,700
第8段階	1	10,300
第9段階	8	573,800
第10段階	4	182,400
第11段階	2	34,400
第12段階	0	0
第13段階	2	163,600
第14段階	0	0
第15段階	1	28,600
第16段階	0	0
第17段階	0	0
合計	93	3,143,200

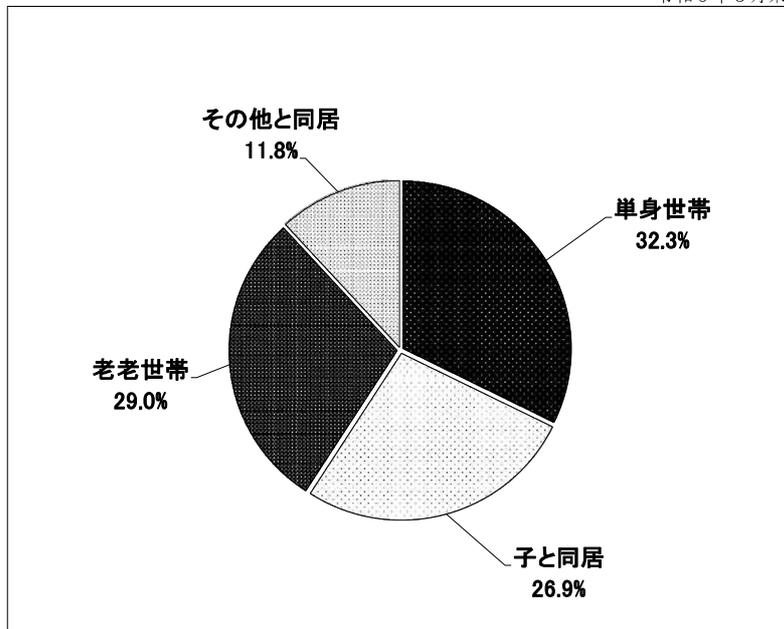


世帯構成別未納者数(金額)

(単位:人、円)

世帯構成	未納者数	未納額
単身世帯	30	732,700
子と同居	25	796,700
老老世帯	27	1,106,000
その他と同居	11	507,800
合計	93	3,143,200

令和6年5月末現在



9 地域支援事業費実績

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業

介護予防・生活支援サービス事業

ア	訪問介護利用人数	年間	634人
	【内訳】 訪問介護		633人
	訪問型サービスA		1人
イ	通所介護利用人数	年間	1,835人
	【内訳】 通所介護		1,270人
	通所型サービスA		565人

(2) 包括的支援事業

ア 地域包括支援センターの運営

地域包括支援センターを圏域ごとに1か所ずつ設置し、地域の高齢者の暮らしや健康等を総合的に支援しました。

イ 認知症総合支援事業

(7) 認知症初期集中支援チーム

専門職（医師、保健師・看護師等の医療系専門職、介護系専門職）で構成されたチームによって、早期に認知症の診断を行い、速やかに適切な医療や介護が受けられるよう認知症高齢者の初期対応ができる体制を構築しています。

地域包括支援センターと連携し、電話及び訪問による対応を行いました。

対応件数 1件

(4) はいかい高齢者等家族支援事業

認知症状や高次脳機能障害等によるはいかい行為がみられる方が、行方不明になった場合に、早期発見・事故の未然防止、その家族の精神的負担の軽減を図るため、QRコード付きのステッカーを配布しました。

配布件数 7件

(3) 任意事業

ア 家族介護支援事業「紙おむつ等給付事業」

経済的負担の軽減を図るため、要介護認定を受けた高齢者を介護する家族に対し、紙おむつ等を支給しました。

(7) 延べ利用者数 年間 1,262人

(4) 給付数 年間 2,829セット

イ その他の事業「配食サービス事業」

在宅で生活をする方のうち、老衰、傷病等の理由により食事の調理が困難である高齢者の方を対象に、安否確認を含めた食事の提供をしました。

(7) 延べ利用者数 年間 409人

(4) 延べ配食数 年間 5,073食

地域包括支援センターの概要

地域包括支援センターは、地域住民が住み慣れた地域で、安心して尊厳ある生活を継続することができるよう、心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助・支援を行うことを目的として、当市では、圏域ごとに1か所ずつの地域包括支援センターを設置しています。

地域包括支援センターには、介護保険法に規定される基準に従い、保健師等、主任介護支援専門員、社会福祉士等の専門職を配置し、職員全員が連携して知識や技能を結集し、「チーム」として総合的に高齢者を支えます。

地域包括支援センターは、地域の高齢者の暮らしや健康などを支援するための総合相談窓口として、その役割はさらに重要度を増してきています。

1 地域包括支援センター実施体制

名 称	白岡市地域包括支援センター ぽっかぽか	白岡市地域包括支援センター ウエルシアハウス
運営主体	社会福祉法人 大樹会	ウエルシア介護サービス株式会社
所在地	白岡市上野田357番地1	白岡市白岡1143番地1
担当圏域	日勝圏域	篠津・大山圏域
担当地域	岡泉、実ヶ谷、千駄野、 小久喜、上野田、下野田、 爪田ヶ谷、太田新井、彦兵衛	篠津、野牛、高岩、新白岡、寺塚、 白岡、白岡東、西、柴山、荒井新田、 下大崎

2 地域包括支援センターの業務内容

(1) 介護予防ケアマネジメント業務

高齢者自身が地域における自立した日常生活を送ることができるよう適切なアセスメントを実施し、利用者の状況を踏まえて設定した目標を達成するために必要な介護予防・生活支援サービス事業等を利用していくケアプランを作成します。

(2) 総合相談支援業務

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続できるよう、地域における関係者とのネットワークを構築するとともに、高齢者の心身の状態や生活の実態、必要な支援等を幅広く把握し、相談を受け、地域における適切な保健・医療・福祉サービス等の利用につなげる支援をします。

(3) 権利擁護業務

高齢者に対する虐待の防止及び早期発見のための取組や判断能力が低下した高齢者を支援するための相談、成年後見制度についての情報を提供します。

(4) 包括的・継続的マネジメント業務

高齢者が住み慣れた地域で暮らしていけるよう、様々な関係機関とのネットワークづくりを推進するとともに、市内のケアマネジャーに対し、資質の向上を目的とした研修会の実施や困難事例等に関する相談・助言等の支援をします。

(5) 地域ケア会議

包括的・継続的ケアマネジメント業務の効果的な実施のために、介護支援専門員、保健医療及び福祉に関する専門的知識を有する者により構成される「地域ケア会議」を開催します。

また、高齢者一人一人が、その能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように支援する「自立支援型地域ケア会議」を開催しています。

(6) その他

ア 在宅医療・介護連携推進事業として、医療機関と介護事業所等の多職種と連携を図ります。

イ 認知症総合支援事業として、認知症初期集中支援チームとの連携、認知症ケアパスの普及、オレンジカフェ（認知症カフェ）の運営支援などを行います。

また、認知症施策を推進するための取組として、認知症高齢者声かけ模擬訓練や認知症サポーター養成講座を開催します。

ウ 生活支援体制整備事業として、生活支援サービスの充実に関する第1層協議体に構成員として参加し、生活支援サービスの構築に向けた協議を関係機関等と連携して行うとともに、第2層生活支援コーディネーターを配置し、事業の推進を図ります。

エ 担当圏域内の高齢者の見守りや配食サービス事業の調査業務を行います。

また、市と連携し、地域包括支援センターの適切な運営に必要な業務を行います。

3 地域包括支援センター業務委託料

令和6年度当初予算 61,000,000円

(30,500,000円×2か所)

地域包括支援センターの運営状況について

令和5年度 白岡市地域包括支援センター 実績報告書

～総合相談業務～

ぽっかぽか	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
電話	24	41	33	30	32	30	39	29	23	23	14	29	347
来所	5	4	10	0	5	6	7	0	5	6	2	7	57
訪問	21	17	14	14	19	14	23	20	27	13	11	6	199
その他(文書等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	50	62	57	44	56	50	69	49	55	42	27	42	603
ウエルシア	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
電話	21	9	10	11	5	5	7	12	10	14	9	7	120
来所	12	17	11	12	15	12	14	10	12	8	13	9	145
訪問	31	39	26	28	43	27	33	29	28	25	21	19	349
その他(文書等)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計	66	65	47	51	63	44	54	51	50	47	43	35	616
合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
電話	45	50	43	41	37	35	46	41	33	37	23	36	467
来所	17	21	21	12	20	18	21	10	17	14	15	16	202
訪問	52	56	40	42	62	41	56	49	55	38	32	25	548
その他(文書等)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計	116	127	104	95	119	94	123	100	105	89	70	77	1,219

～成年後見制度～

ぽっかぽか	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
成年後見相談(実)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
成年後見相談(延)	1	1	1	0	0	0	0	1	2	1	0	0	7
ウエルシア	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
成年後見相談(実)	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3
成年後見相談(延)	1	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	5
合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
成年後見相談(実)	2	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	5
成年後見相談(延)	2	1	1	0	3	1	0	1	2	1	0	0	12

～虐待～

ぽっかぽか		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談	新規(人)	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	継続(人)	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
	延(回)	1	1	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	5
訪問	新規(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	継続(人)	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	延(回)	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
立入につなげた件数		0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
緊急措置		0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
ウエルシア		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談	新規(人)	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	継続(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延(回)	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
訪問	新規(人)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	継続(人)	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	延(回)	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
立入につなげた件数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緊急措置		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談	新規(人)	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	継続(人)	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
	延(回)	4	1	2	2	0	0	1	0	0	0	0	0	10
訪問	新規(人)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	継続(人)	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	延(回)	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
立入につなげた件数		0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
緊急措置		0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2

～介護予防計画作成業務～

～介護予防支援業務～

ケアプラン 作成件数	ぼっかぼか	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	直営	70	70	73	73	70	68	68	67	67	67	65	69	827
	委託	30	30	33	34	33	34	34	38	39	37	42	42	426
	合計	100	100	106	107	103	102	102	105	106	104	107	111	1,253
ケアプラン 作成件数	ウエルシア	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	直営	26	29	29	29	30	32	34	40	43	43	42	43	420
	委託	70	77	75	72	69	68	72	73	75	73	72	67	863
	合計	96	106	104	101	99	100	106	113	118	116	114	110	1,283
ケアプラン 作成件数	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	直営	96	99	102	102	100	100	102	107	110	110	107	112	1,247
	委託	100	107	108	106	102	102	106	111	114	110	114	109	1,289
	合計	196	206	210	208	202	202	208	218	224	220	221	221	2,536

～介護予防ケアマネジメント業務～

ケアプラン 作成件数	ぼっかぼか	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	直営	36	42	41	41	47	46	47	50	49	48	49	54	550
	委託	12	10	11	13	15	14	13	11	11	9	10	11	140
	合計	48	52	52	54	62	60	60	61	60	57	59	65	690
ケアプラン 作成件数	ウエルシア	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	直営	11	9	12	15	17	18	19	22	22	22	24	23	214
	委託	53	55	56	57	57	57	54	51	52	51	55	50	648
	合計	64	64	68	72	74	75	73	73	74	73	79	73	862
ケアプラン 作成件数	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	直営	47	51	53	56	64	64	66	72	71	70	73	77	764
	委託	65	65	67	70	72	71	67	62	63	60	65	61	788
	合計	112	116	120	126	136	135	133	134	134	130	138	138	1,552

令和5年度 収支決算報告書

(白岡市地域包括支援センターぽっかぽか)

歳入

(単位:円)

項目	金額	説明
受託事業収入	24,048,400	地域包括支援センター運営受託料、認定調査委託料、住宅改修理由書作成料
介護予防支援収入	6,734,103	介護予防ケアプラン作成料、ケアマネジメント費(総合事業)
サービス活動外収入	15,037	普通預金利子・慶弔金(共助会)
計	30,797,540	

歳出

(単位:円)

項目	金額	説明
人件費	26,663,145	
事業費	0	
事務費	4,379,203	手数料、事務消耗品費、賃借料、通信運搬費等
減価償却費	66,490	
サービス活動外支出	0	
計	31,108,838	

(白岡市地域包括支援センターウエルシアハウス)

歳入

(単位:円)

項目	金額	説明
受託事業収入	23,999,927	
介護予防支援収入	3,053,899	
サービス活動外収入	377,909	認定調査費、実習受け入れ
計	27,431,735	

歳出

(単位:円)

項目	金額	説明
人件費	22,946,259	生活支援コーディネーター配置分含
事業費	3,543,099	賃借料、光熱水費、消耗品費、保守料、交通費、車両費
事務費	1,099,940	システム費、通信費、事務用品費、荷造運賃、リース料(複合機・PC・車両・家具)
減価償却費	17,080	
サービス活動外支出	1,476,942	清掃費、警備費、保険料、雑費
計	29,083,320	

令和6年度 白岡市地域包括支援センターウエルシアハウス
事業計画事業計画

【基本方針】

9期介護保険事業計画の基本理念「誰もが生き生きと健やかに暮らせるまち」及び、
基本方針「地域包括ケアの進化、推進」、「社会参加と生きがいつくりの推進」をもとに、
令和6年度の事業を推進する。

総合相談支援事業

●相談事例から地域課題の抽出を図る。

- ①地域の基本データの収集と地域特性の把握に努め、地域ニーズの抽出に取り組む。
- ②地域の基本データ（人口推移、世帯、介護サービス利用、認知症、障害、生活困窮）分析。
- ③相談支援から社会参加へ繋げる。

権利擁護事業

●尊厳の保持、その人らしい暮らしを支える。

- ①ケアマネジャーからの事例を通じ、対象者の早期発見と対策協議を行う。
- ②地域ケア会議の事例を活用し、権利擁護の課題分析を行う。
- ③白岡市成年後見サポートセンターとの連携を図る。
- ④事例（成年後見事例や虐待事例）の積み上げと整理を行う。

包括的継続的ケアマネジメント支援事業

●ケアマネ支援、地域ケア会議を通じた提言を行う。

- ①地域ケア会議の事例から事前打合せや事後の支援を強化する。
- ②地域ケア会議の資料の簡略化検討。
- ③白岡市介護支援専門員連絡会との連携強化。
- ④介護事業所（訪問系、通所系、施設系）の連絡会との情報交換に努める。

介護予防事業

●センター1階フロアを活用した身近な地域での社会参加と生きがい作りを推進する。

- ①勝活サロン 運動指導員による体操教室を通じた地域での運動習慣、交流促進する活動。
- ②音泉 音楽療法士が奏でる音色に、参加者夫々の心のうたを重ね、共に歌い憩う活動。
- ③おひとり様の会 一人暮らし高齢者が集い、料理教室で調理後食卓を囲み団欒する活動。
- ④介護者のつどい白岡 埼玉県認知症の人と家族の会との共同企画。ケアラーである家族同士の交流を促進する活動。

生活支援体制整備事業

●生活支援体制整備事業の推進を図る。

- ①介護予防サービスとインフォーマル（生活支援事業）との連携
- ②第二層協議体運営、大山篠津地区での第二層協議体設置準備。
- ③センター1階交流スペースや地域サロン等への出前講座開催。
- ④コミュニティーセンター、児童館、老人福祉センター、いきいきサポートとの連携した企画に取り組む。

令和6年度白岡市地域包括支援センターぽっかぽか

事業計画書

1 基本方針

地域包括ケアシステム推進の中核的な機関として、高齢者が住み慣れた地域で尊厳を保持したその人らしい生活が継続できるよう、地域包括支援センターの機能強化を図るために関連機関のネットワーク連携を行っていきます。生活支援体制整備事業、在宅医療・介護連携推進事業、認知症総合支援事業等、市高齢介護課と協働し地域共生社会の構築を図ってまいります。

2 介護予防・日常生活支援総合事業

現在までの活動の繋がりもあり昨年度は新たに3か所の地域サロンへの活動を増やす事が出来、継続して活動しています。

その中でもオレンジ保健室の開催や地域サロンへの参加を継続してきたことから地域住人や病院、事業所等との繋がりも築けてきており、相談・協力が出来る関係性を築けています。

令和6年度も引き続き高齢者が集い・参加が行える環境を作る支援や、出前講座等で積極的に地域に出向いていき地域との繋がりを強化しながら啓発活動を行い、地域包括支援センターの役割としてニーズの掘り起こしを止めることなく地域を支え合う体制づくりを図ってまいります。

地域課題解決のため、地域ケア会議については市と緊密に連携し、かつ役割分担を行いながら取り組みを推進し、市内居宅介護支援事業所から提出される個別ケースの検討事例の解決及び地域の介護支援専門員による高齢者の自立支援に資するケアマネジメント力の向上を図り、地域が抱える課題等を取りまとめてまいります。また、取りまとめた課題をもとに生活支援コーディネーターが中心となって生活支援体制整備事業にフィードバックを行い事業の推進を図ってまいります。

3 包括的支援事業

高齢者の相談窓口として住民の方に広く包括支援センターが相談、支援の場所として周知できているのではないかと感じております。

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、地域住人との信頼関係やネットワークを構築するとともに、高齢者の心身の状況や生活の実態及び必要な支援などを幅広く把握し、相談を受け、介護保険のサービスにとどまらず、地域における保健・医療・福祉関係機関等の利用につなげるなどの支援を行ってまいります。

4 その他

介護予防支援業務(以下、予防支援)及び介護予防マネジメント(以下、予防マネジメント)は高齢者と早期の段階から関係性を深め、重度化を防止するといった点からも大きな意義があります。しかしながら昨年同様に件数は増加しており、令和5年度の予防支援・予防マネジメントの総件数は計274件数の増加となっています。

またケアマネジャー不足は全国的に言われており要介護者が担当不在の状況にならないためにも要支援・事業対象者は基本的に包括で担当する様にしており、直営での請求件数が計287件数の増加となっております。介護予防ケアマネジメント業務の占める割合が増加してきていますが、高齢者に不利益が生じないように努めてまいります。

今年度も多様な相談に対し、高齢者の心身の状況や家庭環境等についての実態把握を行い、抱える問題やニーズの早期発見、早期対応に努め、医療・介護の連携を行い、高齢者のみに留まらず家族の支援(80-50問題等)も視野に入れ、今後の社会保障のあり方である地域共生社会・多元的社会実現に向け、高齢介護課、福祉課等、横とのつながりを強化し総合的に問題解決できる場所としての地域包括支援センターを目指してまいります。